

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果

公表:令和 6年 3月 19日

事業所名 ハッピーキッズ湖南教室

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である		3	0	ブレイルームはワンルーム+スヌーズレンがあるだけなので、児童の人数や状況に合わせて部屋の配置を工夫している ワンルームの為、利用人数が多い日は狭い時があるが密にならないよう配慮
	2	職員の配置数は適切である	3		0	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	3		0	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	3		0	各取り組みに担当者を設け、職員が産画しやすい様に工夫している
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	3		0	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	3		0	令和6年5月にグループのHPが完成予定 HPが出来るまで事務所内に提示している
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	3		0	当事務所外の顧問に毎月事務報告を行い評価して頂いている 日々の活動について日報を通じて報告している
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	3		0	虐待・身体拘束・避難訓練等は勿論、その他資質向上に該当する研修には積極的に参加するように努めている 参加可能な研修があれば参加できるように配慮してくださっている
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	3		0	6カ月毎の計画の更新、年に1度の個別懇談を実施しニーズの聞き取りを行っている
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	3		0	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	3		0	社員ミーティング時に活動内容について検討している
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	3		0	季節に応じた活動内容をとり入れるようにしている
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	3		0	祝日・長期休暇中の活動内容は事前に検討しており、平日の活動は季節に合わせた工作などを取り入れている
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	3		0	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	1	2	0	支援開始前に必ず行う事が出来ない場合がある為、当日に口頭で確認する以外に職員間で情報を共有出来る様に引継ぎノートを利用する場合がある
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	1	2	0	支援終了後に必ず行う事が出来ない場合がある為、当日に口頭で確認する以外に職員間で情報を共有出来る様に引継ぎノートを利用する場合がある
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	3		0	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	3		0	9同上 半年毎の更新と年1度の個別面談でモニタリングを実施(廣
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	3		0	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	3		0	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	3		0	連携施設から下校時刻の変更等の連絡事項をFAXで共有してもらっている
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		3	0	実績無し 必要に応じて対応していきたい
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている		3	0	実績無し 必要に応じて対応していきたい
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	1	2	0	進路会議等に放デイは参加出来ない為、相談事業所を通じて報告して頂いている
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	2	1	0	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		3	0	公園や外出等で社会との交流を持つようにしている
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	2	1	0	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	3		0	
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	1	2	0	個人面談で必要な場合にはお話しさせて頂く程度
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	3		0	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	3		0	個人面談で必要な場合にはお話しさせて頂く程度
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	2	1	0	開催はしているが希望者があまり居られない 6月に保護者会の開催しているが開催に至る人数に満たさなかった為開催出来なかった
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	3		0	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	3		0	活動内容の写真を載せたり・1日利用時の予定を記載して通信という形で発信している
	35	個人情報に十分注意している	3		0	鍵付きのロッカーにて保管している
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	3		0	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	2	1	0	個人情報もあり前例がない

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	3		0	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	3		0	8 同上
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	3		0	8 同上 虐待研修に参加したり毎月のミーティング時にも虐待について研修をしている
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	3		0	該当するお子様の保護者に対して事前に説明して個別支援計画書に記載
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	1	2	0	実績無し 必要に応じて対応していきたい
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	3		0	